

群馬シニア60サッカーリーグ運営要項

総 則

- 第1条 このリーグは、群馬県シニア60サッカーリーグという。
- 第2条 このリーグは、(公財)日本サッカー協会の基本規定に基づき、(公社)群馬県サッカー協会の統括を受ける。
- 第3条 このリーグの事業は、(公社)群馬県サッカー協会の主催する事業に包括される。但し、運営、その他の事務処理については別に定める運営委員会にて処理する。
- 第4条 このリーグの事務局は、(公社)群馬県サッカー協会に置く。

目 的

- 第5条 このリーグは、生涯スポーツであるサッカーを通じて、加盟各チームの親睦を深めると共に地域の活性化を図り、サッカー競技の普及・発展に努めることを目的とする。

組 織

- 第6条 このリーグは、群馬県シニアサッカー連盟に登録された会員により構成されたチームで組織する。

運営及び役員

- 第7条 このリーグを円滑に運営するため、下記、役委員で構成する運営委員会を設ける。
1. 運営委員長 1名
 2. 副運営委員長 1名
 3. 会計 1名
 4. 運営委員 若干名
- 第8条 運営委員会は加盟チームより各1名、群馬県シニアサッカー連盟より選出された役員若干名で組織する。
- 第9条 運営委員長はリーグ運営を総括する。副運営委員長は運営委員長を補佐し運営委員長に事故ある時は代行する。会計は運営委員長並びに副運営委員長の補佐し会計経理を行う。
- 第10条 役員任期は2年間とする。但し再任は妨げない。

会 議

- 第11条 運営委員会は、次の事項を審議・決定する。
1. 役員推挙並びに選出に関する事。
 2. リーグの日程の立案並びに実施に関する事。
 3. 予算並びに決算に関する事。
 4. 賞罰の裁定に関する事。
 5. 本要項並びに諸規定の制定・改廃に関する事。
 6. その他の決議を要する重要事項の審議。
- 第12条 運営委員会は必要に応じて運営委員長が招集し議長を務める。但し、運営委員の過半数以上から請求があつた時は、これを召集しなければならない。

第13条 決議事項は運営委員の2/3以上の可否をもって成立する。

運営費

第14条 このリーグに参加するチームは参加費を指定する口座に納入する。

第15条 このリーグの会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日で終了する。

第16条 このリーグの収入は、次の通りとする。

- 1.参加費
- 2.補助金
- 3.寄付金
- 4.その他の収入

第17条 このリーグの支出は、次の通りとする。

- 1.会場費
- 2.会議費
- 3.事務通信費
- 4.諸謝金
- 5.その他運営に必要な経費

選手資格

第18条 このリーグに参加できる選手は、(公財)日本サッカー協会にシニア登録された選手であり、且つ、群馬県シニアサッカー連盟に登録された選手であること。

第19条 参加者は、あらかじめ健康診断を受けるなど、各自の健康は各自で責任を持つこと。
なお、体調不良の場合は試合への参加を見合わせる事。

第20条 このリーグに参加できる選手の年齢は、リーグ開幕年度の4月1日時点で満58歳以上のものとする。

第22条 運営委員会はリーグ戦開始前に参加選手の資格認定を行う。

登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。

選手証には必ず写真を添付し、顔の認証ができるものとする。

※選手証とは、(公財)日本サッカー協会Web登録システム「KICKOFF」から出力した選手証、登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやパソコン等の画面に表示したものを示す。

第23条 選手の追加登録は、随時行えるものとする。但し、運営委員会の承認を得たあと試合に出場できる日程を決定する。

(公財)日本サッカー協会への登録完了後は、選手証の確認が出来るようにしておくこと。

第22条と同様とする。

第24条 選手の移籍登録は、群馬県シニアリーグの開催期間中は随時行えるものとする。

いづれの理由がある場合でも、移籍を妨げることはできない。

但し、各リーグ運営委員会の承認を得た後に試合に出場できる日程を決定する。

(公財)日本サッカー協会への登録完了後は、選手証の確認が出来るようにしておくこと。

第22条と同様とする。

ユニフォーム

第25条 フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに正・副2組のユニフォームを試合会場に持参すること。

ユニフォームの色は、あらかじめ対戦相手チームとの話し合いにより決定し、主審の承認を得る。

両チームが譲らない場合は抽選により決定する。

アンダーシャツはシャツと同色とし、アンダータイツはパンツと同色の他、黒色と紺色を認める。

ただしチームで統一とする。

他は原則、(公財)日本サッカー協会の定めるユニフォーム規定に準ずる。

日程及び組合せ

- 第26条 このリーグの日程は、毎年4月に開始し12月までに終了する。
2020年度は9月5日を開幕日とする。
- 第27条 このリーグは年間2回の総当りのリーグ戦を行い、順位を決定する。
2020年度は年間1回の総当たりのリーグ戦とする。
- 第28条 試合日程及び組合せは、運営委員会で決定する。
- 第29条 このリーグへ初めて参加するチームは、参加年度の前年12月までに連盟常任理事会の承認を得なければならない。

審判委員

- 第30条 このリーグの審判員は、当該チーム以外の有資格者が行うものとし、主審は3級以上またはその年の4級特別講習受講者に限る。
副審・第4審は4級以上の有資格者が行うこと。
主審・副審・第4審は、試合前に必ず審判資格証を当該チームへ提示し確認承認を得ること。
- 第31条 審判員(主審・副審・第4審)は、必ず審判服を着用する。また、審判資格証を携帯する。
- 第32条 審判手当は主審・副審・第4審を含め、4,500円/回とする。

表彰

- 第33条 全日程終了ご、その成績により表彰する。
- チーム表彰
- 1.優勝 2.準優勝 3.第三位 4.フェアプレイ賞
- 個人表彰
- 1.最優秀選手 2.得点王 2.優秀選手
- 得点王の得点累計は、同一リーグ・同一チームのもののみとする。

試合

- 第34条 リーグ開催年度の(公財)日本サッカー協会競技規則を適用する。
- 第35条 高温高湿時の試合開催は、(公財)日本サッカー協会よりの通達に準じ決定する。
- 第36条 試合時間は、40分(20分ハーフ)とする。
- 第37条 選手交代は、随時行えるものとし、一旦退場した選手の再出場は認めるが、再々出場は認めない。但し、負傷退場により11人に満たなくなった場合は再々出場を認める。
- 第38条 試合においてベンチ入場できるものは、2020年プログラムエントリー用紙にて認められた役員及び登録選手に限る。

順位の決定

- 第39条 順位は勝点の多い順で決定する。
- 1.勝ち…3点 2.引き分け…1点 3.負け…0点
- 4.不戦勝…3点 5.不戦敗…0点
- 不戦勝・不戦敗の得点は 5-0 とする。

第40条 勝点で順位が決定しない場合は、次のように順位を決定する。

- 1.得失点差
- 2.総得点
- 3.当該チームの成績
4. 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場14ポイント
5. 決定戦

第41条 このリーグで優勝したチームは、同年度の「JFA全日本O-60サッカー大会関東予選会」への出場権を得る。

今年度、シニアサッカー選手権大会が開催できなかった場合、本リーグの準優勝チームが、翌年度のKTFA関東O-60大会への出場権を得る。

9月5日にリーグ開幕ができなかった場合は、別途協議し、上記2大会の県代表チームを選出する。

試合球

第42条 試合球は、モルテンヴァンタツジオ3050を指定球とし、両チームより1個ずつ持ち寄り、審判が決定する。

警告・退場

第43条 同一試合中に2度警告を受け、退場を命ぜられた者は次の1試合を出場停止とする。

但し、警告の累積にはならない。

リーグ期間中に警告を累計2回受けた者は次の1試合に出場出来ない。

リーグ期間中に退場を受けた者は次の1試合に出場出来ない。

退場の理由によっては別に定める規律・フェアプレー委員会を招集し処分を検討する。

このリーグでの出場停止処分はこのリーグで消化するものとする。

但し、上位公式大会に出場の場合はJFA規定に準じる。

試合会場

第44条 試合会場は、このリーグに加盟するチームが確保する。

第45条 会場設営料は、1会場3,000円/回とする。但し、領収書のある場合は、実費を支給する。

その他

チーム、選手はスポーツ保険に加入すること。

附則

この運営要項は、群馬県シニア60サッカーリーグ運営委員会の承認を得ずに改廃することは出来ない。

① この運営要項は1997年4月1日より実施する (第1回)

：

⑧ この運営要項は2020年4月1日より実施する (第8回)